



# OFFICIAL MATCHDAY PROGRAM

Division 2 2015-No.2

発行：(一財) 関東大学サッカー連盟 協力：五味亜矢子, 関東大学サッカーサポーターズクラブ

## 日体大、大量得点好発進！筑波大、まさかの黒星...

4月4日、味の素フィールド西が丘にて JR 東日本カップ 2015 第 89 回関東大学サッカーリーグ戦が幕を開けた。

今季から関東リーグに復帰した朝鮮大と青学大との一戦。朝鮮大が 2 点を先制し好調さを見せるも、青学大に追い付かれ勝ち点 1 を分け合う結果に。同じく関東リーグ復帰を果たした東海大は、昨季惜しくも 1 部リーグ昇格を逃した関学大との一戦。開始早々関学大に先制されるも粘りを見せた東海大だったが後半に 2 失点を許し、悔しい黒星スタートとなった。

一方、1 部リーグから降格してきた筑波大と東国大。筑波大は東学大との開幕戦。筑波大・北川(2 年)が猛攻を仕掛けるも、試合はなかなか動かない。試合終了 10 分前、途中出場の東学大・岸(2 年)に隙をつかれ失点。開幕戦から苦しいゲームとなった。もう一方の東国大は若いメンバー

得点ランキング
1位 高井和馬 (日体大) 2点 遊馬将也 (東洋大) 以下、3位:1得点 16名

アシストランキング
1位:1アシスト 11名

で日大に挑んだ。その采配が的中し勝ち点 3 を手に入れた。

日体大は産能大と対戦。前半 1-1 のドローで引き返すも後半、日体大は 3 得点を挙げ、4-1 と先行きの明るいゲームとなった。また、東洋大は昨季得点数トップだった遊馬(4 年)が開幕戦から 2 得点をあげるなど好調なスタートを切った。

選手たちが青春をかけて戦う姿に目が離せない！

## JR 東日本カップ 2015 第 89 回関東大学サッカーリーグ戦 2部星取表

[2部第1節終了時]

チーム名	日体	関学	東洋	東学	東国	朝鮮	青学	拓大	筑波	日本	東海	産業	勝点	試合数	勝数	分数	負数	総得点	総失点	得失点差	順位
日本体育大学												401	3	1	1	0	0	4	1	3	1
関東学院大学											301		3	1	1	0	0	3	1	2	2
東洋大学								201					3	1	1	0	0	2	1	1	3
東京学芸大学									100				3	1	1	0	0	1	0	1	4
東京国際大学										100			3	1	1	0	0	1	0	1	4
朝鮮大学校							3△3						1	1	0	1	0	3	3	0	6
青山学院大学						3△3							1	1	0	1	0	3	3	0	6
拓殖大学			1●2										0	1	0	0	1	1	2	-1	8
筑波大学				0●1									0	1	0	0	1	0	1	-1	9
日本大学					0●1								0	1	0	0	1	0	1	-1	9
東海大学		1●3											0	1	0	0	1	1	3	-2	11
産業能率大学	1●4												0	1	0	0	1	1	4	-3	12



体育会学生のための

リクナビ就職エージェント



あなたの就活を、専任アドバイザーがマンツーマンでサポート。

# 拓殖大学 VS 日本大学

4月12日(日)  
11:30  
駒沢第二

開幕戦は東洋大に1-2で敗れた拓大。昨季2勝と相性の良い相手であったが、接戦で競り負けてしまった。雨中の試合ということもありお互いにスロースタートだったが、徐々にリズムをつかんでチャンスをつくっていただけに、パスのこぼれ球を拾われての84分の失点は痛かった。今季は、接戦をいかに勝ち切っていくかが上位進出のポイントだ。

対する日大も、開幕戦は黒星スタート。1部リーグから降格してきた東国大に0-1で敗れてしまった。FW成瀬琢斗(4年)のスピードを武器に相手DFラインの突破を試みたが、得点に至らず、後半は冷静さを取り戻した東国大DF陣に対しシュートチャンスをつくり出すことができなかった。得点力をいかに上げていくかが課題ではあるが、まずは最少失点に抑えて勝負したい。

出場停止：なし

昨年度の対戦：拓大2-0日大/拓大0-0日大

## 穂積諒(拓大・DF・3年)

昨年とメンバーが結構変わり、若いチームとなりみんなバタバタしていた。緊張で自分たちのサッカーが出来なかったが、後半に入ってから拓大がボールを持つ時間が増えたが、あと一步のところで点が取れなくて残念だった。今回の反省点を上手く活かし、日大戦は勝てるように一週間の中でしっかりと準備していきたい。



## 谷俊勲(日大・GK・4年)

どっちに転ぶかわからない試合だった。大事なところで決め切れず、勝ち点を落としてしまった。自分たちのやったことに自信を持ってプレーすることも大事だが、勝負強さということに関して神経をとがらして戦っていきたい。

# 東洋大学 VS 東京学芸大学

4月12日(日)  
13:50  
駒沢第二

2-1で拓大を下し、開幕戦を白星で飾った東洋大。期待されていたFW遊馬将也主将(4年)が、初戦から2得点と力のあるところを見せた。特に勝ち越しゴールとなった2点目は、相手のパスのこぼれ球を逃さず一人で持ち込んで決めた素晴らしいゴールだった。雨の中、リズムをつかむには少し時間を要したものの、後半に2点を奪っての勝利は今季も試合巧者ぶりを感じさせる。

一方の東学大も、初戦は注目された筑波大と対戦し、見事に1-0で勝利を飾った。試合全般としては押されながらも、身体を張った守備と粘りの試合運びで、79分にカウンターから奪った値千金の1点を勝利につなげた。苦戦ではあったが、無失点で接戦を制したことは絶好のスタートと言える。今節も接戦に持ち込み、連勝を狙いたい。

出場停止：なし

昨年度の対戦：東洋大0-1東学大/東洋大4-3東学大

## 遊馬将也(東洋大・FW・4年)

昨年良いスタートが切れなくて、チームの皆と今年はスタートが大事と話していたので、勝てて非常に嬉しい。次節も点が取れるようにFWとしてやっていきたいし、このままこの勢いでチーム一丸となって戦って勝利を掴みたい。



## 岸寛太(東学大・FW・2年)

開幕戦の相手が筑波で、難しいゲームになると思っていた。自分はベンチスタートだったので、ワンチャンスを狙っていた。試合に勝てたということは、次につながったと思う。次節からの連戦が非常に大事だと思うので、チーム一丸となって気持ちが入った試合、勝つ試合をしたい。

# 関東学院大学 VS 産業能率大学

4月12日(日)  
11:30  
ゼットエー

昨季惜しくも初の1部リーグ昇格を逃した関学大は、開幕戦を3-1で制した。6分に早くも先制点を奪い、12分には東海大に同点とされたものの、後半2点を奪って突き放した。FW萱沼優聖・DF木村魁人(いずれも4年)がともに1得点1アシストと、初戦から期待通りの活躍を見せた。相手シュートも3本に抑えた快勝。悲願の1部昇格へ連勝を狙う。

対する産能大は2部リーグ2年目の挑戦。昨季と同じ開幕戦は奇しくも同スコアの1-4で落としてしまった。相手に退場者が出て数的有利となりながら、終盤に3失点を喫して力負け。同点のまましばらくリズムをつかんでいただけに、短時間での連続失点が悔やまれる。それでも自分たちの時間帯は十分につくり出しただけに、2年目の躍進が期待される。

出場停止：なし

昨年度の対戦：関学大3-3産能大/関学大1-0産能大

## 萱沼優聖(関学大・FW・4年)

来季1部に昇格するための大事なスタートだったので、いいスタートが切れて良かった。まずは勝ちの部分にこだわって、勝ち点3をとれるように頑張りたい。



## 浜下瑛(産能大・MF・2年)

開幕戦というのもあり、雰囲気やリズムに乗るのに時間がかかった。そのため試合の入りが悪く、序盤にミスを重ねてしまった。チームとしてやるのが徹底されていなく、結果を出すことができなかった。次節は、開幕戦の反省を活かし、まずは試合の入り間違えず、雰囲気やリズムを自分たちのペースに持ち込み、しっかりと勝ち点を取りたいと思う。

# 青山学院大学 VS 日本体育大学

4月11日(土)  
11:30  
保土ヶ谷

開幕戦から3-3という壮絶な打ち合いを演じた青学大。再起を目指す朝鮮大の勢いに完全に押された格好となりながら、1-3から後半アディショナルタイムに2点を奪って勝点1をもぎ取った。失点3は決して褒められるものではないが、ある意味では初戦から観客を魅了する青学大らしいゲームを見せたと言える。2戦目は堅実な日体大をどう崩して見事な得点を見せてくれるか。

その日体大は、昨季と同カードの開幕戦を同スコアの4-1で制し、昨季同様首位スタートを切った。前半終了間際に一度は同点を許したものの、後半粘り強くチャンス待ち、72分以降3点を積み上げた。退場者を出してしまったのは反省点だが、今季はこの得点力をいかに安定して発揮できるかが課題。相手も初戦で3点を奪った青学大だけに、メンバーが変わる守備陣の対応が鍵。

**出場停止:** シドカ ボニフェイス(日体大)  
**昨年度の対戦:** 青学大2-0日体大/青学大2-1日体大

## 荒木大吾(青学大・MF・4年)

都リーグから昇格してきた朝鮮大には、絶対に勝たないといけないという気持ちで入ったが、相手の勢いもあり2点を取られた劣勢の中で、逆にこちらがよく追い付いたという試合だった。どのチームも同じ力を持っているので、自信を持ってプレーをしたい。今日の試合の反省を活かし、勝ち点3をとりたい。



## 長谷川洸(日体大・GK・2年)

後半に退場者が出てしまって、相手に押し込まれる苦しい時間が続いていたが、こういう状況を楽しんで戦おうと思ってプレーをした。まず勝利を目指して、観ている人も自分たちも楽しいサッカーをしたい。

# 東京国際大学 VS 東海大学

4月11日(土)  
11:30  
たつのこ

2年ぶりの2部リーグで白星スタートを飾った東国大。開幕戦はやや固い印象が否めなかったものの、63分にゴール前の混戦から1点をもぎ取り勝点3をゲット。昨季、全試合フル出場したDF鈴木涼太主将(4年)が冷静に守備をコントロールし、後半は相手にシュートを1本も許さなかった。1部への再挑戦を目指すシーズン、一昨年のような連勝街道を突き進むことはできるか。

一方、こちらも2年ぶりの2部リーグを戦う東海大は、開幕戦で関学大に1-3で敗れた。再スタートを期す今季を占う初戦としては、昨季惜しくも1部リーグ昇格を逃した実力者の関学大に対し、シュート数も3-15と圧倒され、力負けの印象。それでも、74分にPKを与えるまで1-1という粘りの試合展開を見せた。まずは2部での1勝を狙いたい。

**出場停止:** なし  
**昨年度の対戦:** なし

## 川上翔平(東国大・MF・2年)

今年から2部に降格してしまったが、一試合一試合絶対に負けられないという気持ちで練習してきたので、その結果が出て良かった。一戦必勝でやっていた。自分としては結果にこだわって点を取ることが出来れば良いと思う。



## 榎戸皓平(東海大・FW・2年)

今節は個人的には点も取れて良かったが、チームとしては負けてしまったので残念。自分たちは守備が中心としたチームなのでしっかりと無失点で抑えて、自分も得点できれば良いと思う。

# 筑波大学 VS 朝鮮大学校

4月11日(土)  
13:50  
たつのこ

注目を集めた筑波大の2部リーグ初戦だったが、結果は東学大に0-1の敗戦。試合全般を通して終始、東学大を攻め立てる展開ではあったが得点を奪えず、79分にカウンターから失点してしまった。初の2部リーグでの戦いは、典型的な相手の粘りに合って苦い敗戦スタートとなってしまったが、攻撃ではシュートもチャンスも多かった。まずは1点を奪いリズムをつかみたい。

対するのは、2点のリードを守り切れず後半アディショナルタイムに青学大に同点を許し、惜しくも白星スタートを逃した朝鮮大。しかし、2年ぶりの2部リーグで初戦から積極的な試合運びを見せ、3点を奪った攻撃力は見事であった。それでも84分からの3失点は悔やんでも悔やみ切れない初戦となったに違いない。リーグ戦で初めて戦う筑波大にも臆することなく挑みたい。

**出場停止:** なし  
**昨年度の対戦:** なし

## 西澤健太(筑波大・MF・1年)

開幕戦スタメンということで、いい緊張感の中で試合に臨むことができた。試合は勝つことができず悔しいが、自分自身としてはとても楽しむことができた。自分の技術が十分通用することが分かったのは、収穫だった。自分の今持っている力をすべて出して、2節こそ勝てるように頑張りたい。



## 洪潤極(朝鮮大・DF・3年)

チームとして2年ぶりの関東リーグであったが、自身は関東リーグ初出場だったので、勝ちといういい形で終りたかった。次節は筑波大との対戦で、相手は1部からの降格組なので、挑んでいくしかない。最後まで集中して、試合に出る選手だけでなく、ベンチの選手や応援してくれるみんなと一致団結していきたい。

# 関東大学サッカーサポーターズクラブ

## サポーターズクラブ会員

年会費 継続：2,500円  
新規：3,000円

- 特典① 会員限定 HP の閲覧  
・24大学の座談会や、動画インタビューなど
- 特典② 会報誌のお届け  
・各大学特集の掲載など
- 特典③ プログラムの割引



## シーズンパス会員

年会費 5,000円

- 特典① (一財)関東大学サッカー連盟主催の大会が無料で観戦可能  
・関東大学サッカーリーグ戦、アミノバイタル杯  
・インディペンデンスリーグ(関東)
- 特典② プログラムの割引



## 同時入会だとならにお得!!

年会費 継続：7,000円  
新規：7,500円

- ※新規会員の方はパスワード発行料 500円を含みます。
- サポーターズクラブ会員とシーズンパス会員を同時に入会して頂きますと…  
**年会費が 500円お得!**



入会方法の詳細は、関東大学サッカー連盟公式 HP 内右上にあるサポーターズクラブ欄 (<http://www.jufa-kanto.jp/regist.php>) をご覧ください。



Twitter  
@kuss1978

試合情報や選手のインタビュー、HPの更新情報を Tweet します。皆様のフォローお待ちしております!



### 関東大学サッカーサポーターズクラブ

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-10-15JFA ハウス 7階 (一財)関東大学サッカー連盟内

Tel: 03-3830-1850/Fax: 03-3830-1851/Mail: kuss@jufa.jp 緊急の連絡でない限り、メールでお問い合わせください。

## 大会公式プログラム

本リーグ戦の大会公式プログラムをゲートにて 1000円 (KUSS 会員 800円) で販売しております!

- ☆24大学の登録メンバーのプロフィール
- ☆福島春樹×湯澤聖人スペシャル対談

(専大・東季瀬和レッズ内定) (流経大・東季柏レイソル内定)

☆24大学サッカー部自慢

スペシャル企画満載です!

大学サッカー観戦の  
マストアイテム♥



ぜひゲートにてお買い求めください!

## 集中応援情報

- 東洋大学  
5月2日(土)13:50Kick off  
vs 朝鮮大学校  
@東洋大学朝霞グラウンド
- 青山学院大学, 東海大学  
5月2日(土)11:30Kick off  
@県立保土ヶ谷公園サッカー場
- 産業能率大学  
5月2日(土)11:30Kick off  
vs 東京国際大学  
@産業能率大学第二グラウンド

両校同時  
集中応援!



# サッカー部はゴールで決める!

体育会系学生就職支援企業

 Zeal Athlete Agency

